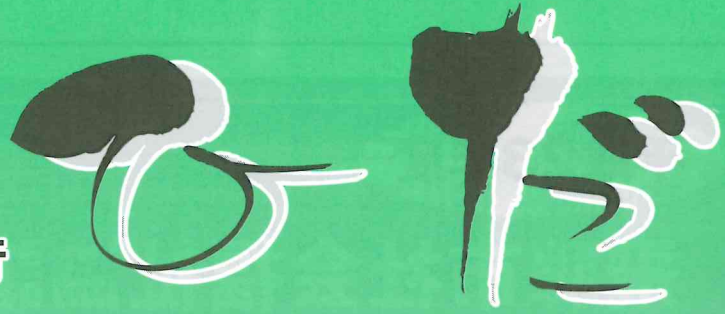


福祉

NO.47

平成23年5月1日発行

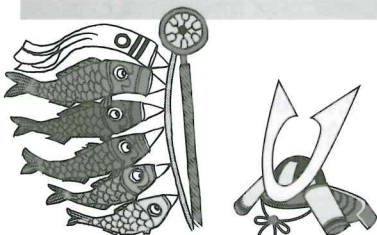


東日本大震災後、被災県への支援について皆様からの救援物資の提供、義援金、災害ボランティアの登録にご協力いただきありがとうございました。救援物資につきましては、岩手県、宮城県へ、災害ボランティアにつきましては、ボランティア活動が可能な地域の情報提供をしております。

また、義援金につきましては、4月5日現在、47,814,549円のご協力をいただきました。引き続き、義援金、ボランティア登録の受け付けをしております。ご協力宜しくお願いいたします。

主な内容

- 平成23年度事業計画……………2～4
- 地域福祉・無料法律相談……………5
- 日常生活自立支援事業……………6
- 相談事業一覧表……………7
- 会費依頼、寄付御礼……………8



■発行／飛騨市社会福祉協議会 〒509-4221 飛騨市古川町若宮二丁目1番66号
古川町総合会館内 TEL<0577>73-3214

■URL : www17.ocn.ne.jp/~hfukushi E-mail: hidasyakyo@cocoa.ocn.ne.jp

■印刷／毎日印刷社 〒506-1161 飛騨市神岡町船津1152番地1 TEL<0578>82-0447

*この機関誌は、赤い羽根共同募金の配分により発行しています



みんなと希望。

平成23年度

飛騨市社会福祉協議会事業計画

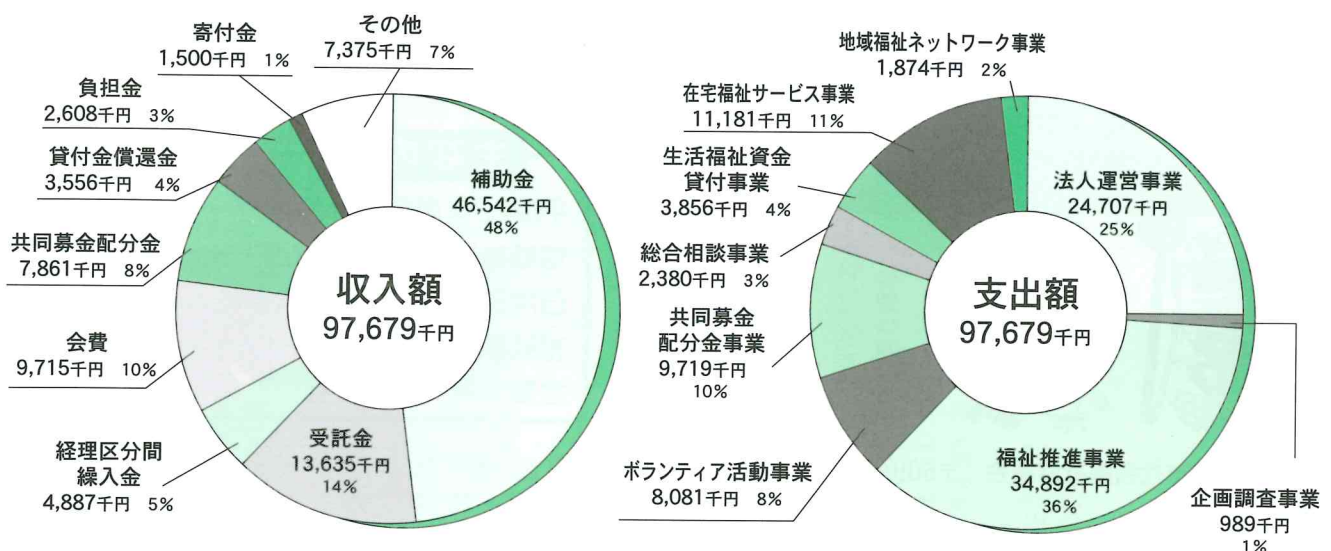
■要 旨

本年度は、平成20年3月に策定した5ヶ年計画「飛騨市地域福祉活動計画」の4年目に当たり、本計画に掲げた基本理念「かがやいて福祉～笑顔とありがとうの心で広げる地域支え合い」を推進します。事業実施にあたっては、市をはじめ関係機関、地域、各種団体等と連携して、地域住民の助け合い・支え合いによる支援の仕組みづくりを推進しながら、誰もが安心していきいきと輝いて暮らせる住みよいまちづくりを目指します。

■重点目標

- ① 誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域福祉活動の推進やふれあい・いきいきサロンの拡充等、地域に密着した福祉コミュニティ活動への運営支援を推進します。
- ② 地域助け合いの土壌を醸成するため、ボランティア活動の推進や団体相互の連携を深め、各種ボランティア養成講座等による人材発掘・育成のためボランティアセンター事業の充実を図ります。
- ③ 住民の立場に立った利用者主体のサービス提供や、各種相談事業の質の向上を図ります。
- ④ 社会福祉協議会活動の周知を推進するため、広報紙をはじめとした情報提供の多様化、地域住民参加事業の拡充、地域座談会等を進めながら、理事会・評議員会を中核とした社会福祉協議会運営体制、事業基盤の強化を図ります。

平成23年度 当初予算の規模 総額 97,679千円



主な事業

1. 地域の活動と密接に連携した福祉の推進

① 地域福祉活動組織の育成強化

1. 地域福祉推進会議の開催（67千円）
社会福祉協議会活動の理解促進を図るため、地域へ出向き事業説明会等を開催します。
2. 地域福祉推進事業（2,440千円）
自治会や公民館活動等による、地域福祉活動への支援を行います。
（助成額＝12千円＋200円／会員世帯）

② 地域の福祉活動の充実

1. ふれあい・いきいきサロン推進事業（400千円）
地域の方が中心となって、高齢者等のふれあいの場を設け、交流を深める事業への支援を行います。
（助成額＝千円／回＋@30円／人）
2. 元気確認ポストカード往復便事業【市補助事業】（1,813千円）
郵便局の協力により、ひとりぐらし高齢者等へ週に2回絵手紙往復はがきを発送し、安否確認や困りごと相談を受けています。
3. ひとりぐらし高齢者ふれあい交流事業（546千円）
閉じこもりや認知症の予防に努め、元気で暮らしていただくために、一同に会して市内で交流親睦会を開催します。（70才以上のひとりぐらし高齢者）
4. ひとりぐらし高齢者交流事業「ゆうゆう旅行」（2,448千円）
閉じこもりや認知症の予防に努め、元気で暮らしていただくために、1泊2日の親睦旅行を開催します。
（70才以上のひとりぐらし高齢者）
5. 敬老会助成事業【市補助事業】（10,917千円）
各地域の老人会、公民館等で開催される「敬老お祝い事業」への支援を行います。
（75才以上、1人当たり@2千円）
6. 親子いきいきふれあい事業【市委託事業】（702千円）
ひとり親家庭等の児童・生徒を対象に、夏休みに日帰り親睦旅行を開催します。
7. 在宅介護者のつどい事業（360千円）
在宅介護者の方が交流し、情報交換ができるたまり場づくりを実施します。
また、在宅で介護をしておられる方を対象とした、介護講座を開催します。
8. 歳末配分金事業（4,000千円）
所得に応じ生活弱者等へ配分し支援を行います。また、福祉事業を一般公募し、配分を行います。
9. 岐阜県及び飛騨市生活福祉資金貸付事業（3,856千円）
生活困窮者等へ一時的な生活支援金の貸付及び、自立への支援を行います。
10. 障がい者日中一時支援事業【市委託事業】（9,112千円）
障がい児等の放課後、長期休暇等における一時預かり事業「なかよしキッズ」の運営を行います。
11. 在宅福祉サービス事業【市委託事業】（1,554千円）
支援員の派遣による「障がい者生活サポート」、「軽度生活援助」、「養育支援家庭訪問」事業を実施します。
12. 介護予防事業【市委託事業】（500千円）
ボランティアの協力により、簡単な読み書き計算をする「脳の健康教室」を開催します。
13. 心配ごと相談所運営事業【市委託事業】（695千円）
各地域において民生児童委員等の協力により、心配ごと相談所を開設し困りごとの解決を図ります。
14. 無料法律相談所運営事業【市委託事業】（481千円）
弁護士による無料法律相談所を開設し、困りごと等の解決を図ります。（年間12回予定）

15. ひとりぐらし高齢者買い物ツアー事業（189千円）
移動手段の乏しい、70才以上のひとりぐらし高齢者や高齢者夫婦を対象に、バスの運行による年越し用品等の購入支援を行います。
16. 母子父子家庭入学卒業お祝い事業（400千円）
ひとり親家庭等の小中学生へ、民生児童委員の協力により、「入学」「卒業」祝いの支援を行います。
17. 飛騨市であい・サポートセンターの運営（2,380千円）
コーディネーターによる結婚相談の実施や、であいイベントの実施による交流の場の提供、セミナーを開催し、自分磨きのお手伝いをしていきます。

③ 顔が見える地域を育む

1. ひとりぐらし高齢者見守り活動事業（242千円）
民生委員、福祉委員等の協力により、情報紙「かたらい」「ぬくもり」「たすけ愛」の配布を行いながら、安否確認と見守り活動を行います。
2. 給食サービス事業（3,964千円）
ひとりぐらし高齢者や高齢者夫婦世帯へ、ボランティア団体の協力により、昼食や夕食用の弁当を調理・配達を行い、安否確認や交流を図ります。

2. 地域の助け合い土壌の輪を広げる

① 地域福祉活動の人材発掘・支援

1. 福祉出前講座及び福祉体験機材の貸出事業（185千円）
小中高等学校や各種団体、企業等へ外部講師、社協職員による福祉出前講座を実施していきます。また福祉体験機材の貸出も行います。
2. 法人後見事業（321千円）
判断能力の欠けた方、または著しく欠けた方の身上監護、財産管理を実施します。

② ボランティア活動の支援強化

1. 福祉ボランティア団体活動支援事業（800千円）
登録福祉ボランティア団体への活動支援を行います。（助成金：15千円＋@500円／会員）
2. 視覚障がい者声のサービス事業（50千円）
視覚障がい者の方へ、ボランティア団体の協力により「福祉ひだ」の録音テープを配布します。
3. 福祉ボランティア団体合同研修会開催事業（313千円）
福祉ボランティア団体の合同研修会を開催し、各団体の交流とボランティア活動の活性化を図ります。

③ 福祉教育の推進

1. 福祉協力校活動支援事業（599千円）
市内の小中学校、高等学校での福祉教育活動に対して支援を行います。
（助成額：30千円＋@100円／児童生徒数）

3. 社会福祉協議会の周知と強化

① 社会福祉協議会の周知

1. 「福祉ひだ」の全戸配布、及び「ホームページ」の運営（1,186千円）
2. 一般市民を対象にした事業
 - 福祉・ボランティアフェスティバル開催事業・飛騨市消防署の協力による防災、防火体験事業の開催（420千円）
 - 飛騨市健康と福祉のつどい開催（129千円）

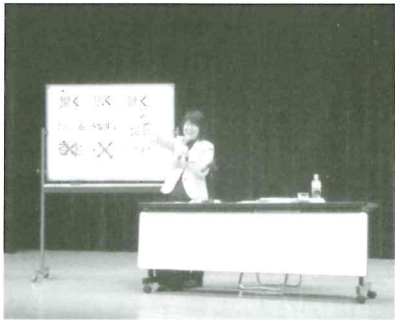
② 社会福祉協議会の事業基盤強化

1. 役職員の研修会、研究会の開催及び県事業等への参加

見守りネットワーク研修会

3月16日神岡町公民館において「見守りネットワーク研修会」を開催しました。これは神岡地区の民生委員児童委員と社会福祉協議会が委嘱する福祉協力員の研修会として開催したものです。講師には大阪市のコミュニケーションサポーターの横山由紀子先生にお越しいただき、「見守りってこんなこと！付かず離れず、目配り気配り～ご近所コミュニケーションの極意～」と題しご講演いただきました。地域からの孤立化が問題となっている中、地域の住民が普段から福祉アンテナをたて、普段の生活のちょっとした変化に気を配ってほしい。地域のつながりを持ちながら、誰もが安心して暮らせる地域づくりをしてほしいという内容でした。

また、挨拶の大切さや話のきっかけづくりなど、分かりやすく楽しい講演でした。講演後は神岡町の清水和弥さんに、健康維持のための体操「ゆる体操」をご指導いただきました。



古川地区地域福祉活動推進会議

2月22日に、古川地区民生児童委員と各区の福祉委員の方にご出席頂き、平成23年度古川地区地域福祉推進会議を開催しました。

社会福祉協議会より委嘱をした福祉委員の皆さんに、「たすけ愛」新聞の配布をしながら、地域のひとり暮らし高齢者等の見守り、給食サービスの案内の配布をお願いしました。

また、22区福祉委員 三塚 陵夫さんから「見守り体制について」、区独自の見守りを平常時より行う事により、実際の災害発生時には自然と活動ができるといったお話をさせていただきました。

数河区福祉委員 宮田保さんから「助成金の活用について」、数河区の現状は少子高齢化であるが、社協助成金を活用しながら、区を中心とした福祉活動を進めているといった取り組みの事例発表をさせていただきました。



弁護士による 無料法律相談

無料法律相談は、日常生活上での法律に関わるすべての問題に専門の弁護士が相談に応じています。相談には予約が必要です。飛騨市社会福祉協議会までお申込みください。

■日程 午後1時30分～午後4時30分
5月19日(木)

相談
無料

<会場>神岡町福祉会館

6月16日(木)

<会場>ハートピア古川

■相談員 阪下 六代 弁護士

※希望される期日を電話でお申し込みください。

相談は無料です。

※申し込み順に時間を決定させていただきます。

相談時間は30分までです。

※同じ方の同じ案件は、2回までとさせていただきます。

<申し込み>

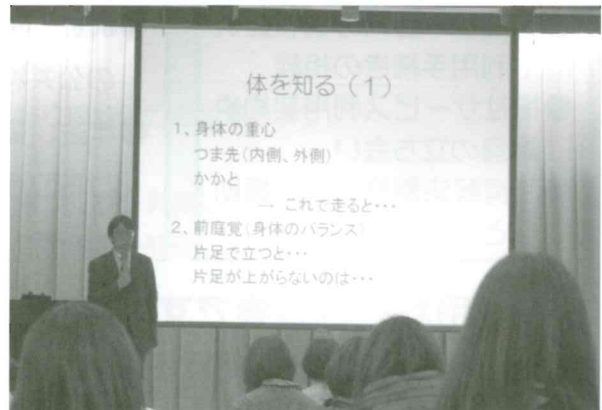
飛騨市社会福祉協議会

TEL0577-73-3214

*お気軽にお電話下さい(担当:船坂)



発達支援セミナー



3月22日に古川町総合会館において発達支援セミナーが開催されました。講師には北海道教育大学釧路校の二宮信一先生をお迎えし、「発達障害のある子ども理解と支援」と題し、ご講演いただきました。周りの大人たちが、子供たちを理解し、より良い「学び」と「育ち」の場を提供することで、支援を必要とする子供たちも安心して暮らせる社会が作れると話されました。

また、支援の場で使える教材を紹介していただき、実際に体を使って支援方法を体験しながらの講演で、参加者からは「今日学んだことをさっそく支援の場で試してみたい」「話がわかりやすく楽しく学べました」という意見が聞かれました。

日常生活自立支援事業

～住み慣れた地域で安心して暮らすために～

高齢や障がいにより判断能力が不十分な方にとって、自分に合った福祉サービスを選択し、適切に利用することは容易な事ではありません。また、福祉サービスを利用したいけれど、手続きの仕方がわからない。銀行に行ってお金をおろしたいけど、自信がなくて誰かに相談したい。商品勧誘の人が来たけど、どう対応していいかわからない。毎日の暮らしの中にはいろいろな不安や疑問、判断に迷ってしまうことがたくさんあります。

日常生活自立支援事業では、福祉サービスの利用の援助や日常的な金銭管理の援助をおこなうことにより、地域でいつまでも安心して暮らせるようお手伝いします。



生活相談

Q このようなことでお困りではありませんか？

- 福祉サービスの利用のしかたがわからない
- 役所から届く書類をどうしたらいいのかわからない
- 公共料金や医療費の支払い、銀行などでの払戻しがうまくできない
- 通帳やはんこ、大切な書類をよく失くしてしまう

Q どのような人に何をしてくれるのですか？

認知症の高齢者や知的障がい者・精神障がい者の方々に、ひとりで生活をしていくのが不安な方に安心して生活が送れるように下記のお手伝いをします。

福祉サービスの利用援助

- 福祉サービスの情報提供や利用手続きの相談
- 福祉サービス利用契約や調査の立ち会い
- 苦情解決制度の利用援助など

日常的な金銭管理サービス

- 税金、水道、光熱費などの公共料金の支払い
- 年金、福祉手当などの受け取り手続き

書類などの預かりサービス

- 年金証書、通帳、証書、印鑑などを貸金庫にて保管（宝石、骨董品などはお預かりできません。）

Q 利用料金は必要ですか？

- 契約までの相談は無料です。契約後は有料となり、1時間につき1,000円です。生活保護世帯は無料です。（書類や通帳等の預かりサービスは月500円です。）

Q 利用手続きはどうすれば良いのですか？

- まずは飛騨市社会福祉協議会へお問い合わせください。ご本人からの相談のほか、ご家族、施設などからの相談にも応じます。担当専門員が訪問し、ご希望をお聞きしながら支援計画を作成して、利用契約を結び、生活支援員がサービスを提供します。

※相談は、ご家族の方など、どなたでもかまいません。プライバシーを十分尊重し、秘密は厳守いたします。

相談窓口

飛騨市社会福祉協議会

飛騨市古川町若宮2-1-66

古川町総合会館内 TEL0577-73-3214

各種相談事業等の予定

古川町・河合町
宮川町・神岡町

6 月	日付	事業名	時間	場所
	8日(水)	心配ごと相談	19:00~21:00	河合町公民館
	10日(金)	心配ごと相談	10:00~12:00	ハートピア古川
		心配ごと相談	18:00~20:00	神岡振興事務所
	16日(木)	無料法律相談	13:30~16:30	ハートピア古川
	25日(土)	心配ごと相談	13:30~15:30	ハートピア古川
26日(日)	心配ごと相談	10:00~12:00	神岡振興事務所	

7 月	日付	事業名	時間	場所
	8日(金)	心配ごと相談	18:00~20:00	神岡振興事務所
	10日(日)	心配ごと相談	10:00~12:00	ハートピア古川
	15日(金)	心配ごと相談	13:00~15:00	宮川町公民館
	21日(木)	無料法律相談	13:30~16:30	神岡町福社会館
	24日(日)	心配ごと相談	10:00~12:00	神岡振興事務所
25日(月)	心配ごと相談	13:30~15:30	ハートピア古川	

■無料法律相談

法的な悩み、トラブルなどをご相談いただけます。同じ相談内容は1人2回までとします。1日6名まで、事前に予約が必要です。詳しくは、5ページに掲載しております。

■心配ごと相談

日ごろの悩み、近所トラブル、どこに相談していいかわからないことなどをご相談いただけます。相談員は、民生児童委員、行政相談委員、人権擁護委員です。予約は不要です。どの地区の相談所もご利用いただけます。詳しくはお問い合わせ下さい。

■であい・サポートセンター

23年度より、定期的な相談日を設けず、その都度コーディネーターが相談に対応致します。「結婚をしたいけど、出会いがない」「今年こそは・・・」とお考えの方は是非ご相談下さい。後日、面談日とお時間を決定させていただきます。

また、であいイベントや独身者研修などの案内を携帯電話等のメールへ配信する「メール会員」も募集しています。詳しくはお問い合わせ下さい。

ご予約
お問合せ

飛騨市社会福祉協議会 (古川町総合会館内)

TEL 0577-73-3214

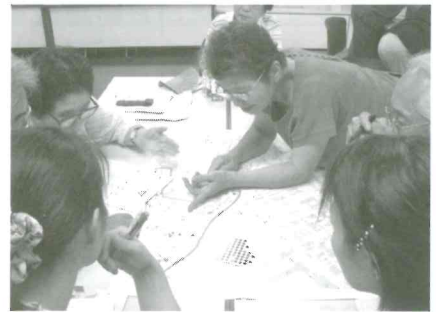
飛騨市社会福祉協議会会費にご協力お願いいたします

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる
福祉のまちづくりを目指して

社会福祉協議会の福祉事業は、皆様からの会費や寄付金、共同募金配分によって運営されており、社会福祉協議会を運営する上で貴重な財源となっております。6月に、各区の区長や町内会等を通じて飛騨市社会福祉協議会の会費を募集させていただきますので、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。また、各会社や法人の皆様にも特別会員としてのご協力をお願いします。

なお、社会福祉協議会事業への寄付金につきましては、事務局で受け付けていますので、宜しくお願いいたします。皆様からお寄せいただきました会費や寄付金は、在宅福祉サービスの提供や、児童・生徒の福祉教育の推進、ボランティア活動の振興、各種相談所開設などの

福祉活動や調査・広報活動に活用されます。皆様の温かいご協力をお願いいたします。



第11回 中日福祉ボランティア賞受賞報告

去る3月18日、中日新聞社にて、飛騨市社会福祉協議会が実施している「飛騨市給食サービス事業」に、長年「調理ボランティア」として協力いただいています、神岡町の「なずな会」が、地域に根ざした福祉活動として認められ「第11回中日福祉ボランティア賞」を受賞し、飛騨市長に報告致しました。



本年度受賞が決定したのは、東海三県内で活動をしている13団体と個人2名の方々と、岐阜県内では飛騨市と郡上市の2団体が受賞しました。

寄付御礼

飛騨市社会福祉協議会にご寄付いただきありがとうございます。頂戴した尊い浄財は、地域福祉の為に有効に活用させていただきます。(平成二十三年二月二十一日～四月五日受付分)

- 川上 大希 様 (神岡町) 一〇〇、〇〇〇円
- 齊藤 末吉 様 (古川町) 一〇〇、〇〇〇円
- 匿名 様 (宮川町) 一〇〇、〇〇〇円

- (株) エコライフエコショップ 古川駅前店 様 (古川町) 一八、一六五円
- 大江 義弘 様 (宮川町) 一〇〇、〇〇〇円
- 浜嶋イサオチャリティーライフ 実行委員会代表 玉腰 久 様 (古川町) 三六、四二四円
- 吉城郡青協OB会 代表世話人 松田 茂孝 様 (河合町) 一七、二二〇円
- (解散により、会費の剰余金を、高齢者福祉事業として寄付いただきました。) 飛騨信用組合 理事長 林 謙三 様 (高山市) 二〇〇、〇〇〇円
- 宮川町老人クラブ寿会 代表 野村 訓啓 様 (宮川町) おじやみ 一一〇個
- 古川町女性会 会長 中村 みち子 様 一、〇〇八円
- 名古屋市出身の歌手、浜島イサオさんのチャリティライブ収益金を、障がい者福祉事業として、二月二十八日に実行委員会代表・玉腰久様より本会会長へ手渡されました。

